

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	サービス計画の見直しに時間を要し、個々の支援計画についての話し合いは行っているが、モニタリングが出来ていない状態である。	サービス計画のモニタリングを行ない、ご家族等の意見を収集しスムーズに、計画の見直しを行なう。	・順次、モニタリングを行ない、現況に即した計画を立てていく。	6カ月
2	16	重度化した場合や終末期の対応について、方針を明確にださずに、ホームで出来る事、出来ない事を説明している状態である。	医療連携に向けて、訪問看護ステーションとの連携を図り、重度化した場合や終末期に向けた方針を明確にし、職員が終末期に向けての共通認識を持つ。	・職員が終末期についての共通認識を持つために勉強会を持つ。	5カ月
3	23	共用スペース・リビングは自然光で季節の移り変わりを感じていただくように、しているが、色々な物が増え雑然としている。	スッキリしたイメージのリビングにする。	・不要な物を片づける。	3カ月
4					年
5					年